△ディフェリンゲル　［外］

【重要度】　【一般製剤名】アダパレン（U）　Adapalene　【分類】尋常性ざ瘡治療剤
【単位】△15g/本［0.1%］
【常用量】1日1回洗顔後に患部に適量を塗布
【用法】寝る前に塗布［朝は洗顔して良い］
【透析患者への投与方法】常用量（5）
【保存期CKD患者への投与方法】常用量（5）
【特徴】合成レチノイン酸誘導体．レチノイン酸受容体に作用して遺伝子転写促進化を誘導し，表皮の角化細胞の分化を抑制．RARβ，γへの親和性が高い．顔面以外には使用しない．妊婦又は妊娠している可能性のある女性には禁忌
【主な副作用･毒性】皮膚乾燥，紅斑，掻痒感，湿疹などの皮膚症状が大半.
【吸収】血中へはほとんど移行しない（1）皮膚からの吸収はわずか（U）
【代謝】皮膚では代謝されない（1）CYP酵素を阻害しない（1）
【排泄】静注時79%が胆汁中に排泄され，50%は腸管循環する［ラット，24hrまで］（1）尿中排泄率2%未満［マウス］（1）
【蛋白結合率】99%以上［リポ蛋白とアルブミン］（1）
【Vd】資料なし（1）
【MW】412.52
【透析性】資料なし（1）除去されない（5）
【O/W係数】資料なし（1）
【効果発現時間】治療効果は1～2週で発現し始め，典型的な治療効果は8～12週で得られることが多い（U）
【更新日】20250512

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。
※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。